

所沢支部の歩み

元所沢支部長 常世 修

支部の三十年を駆足で振り返ってみますと、昭和四十三年の社会保険労務士法が制定された当時は、所沢管内では、数名の労務士の方達が、所沢労働基準監督署へ必然的に集り、手探り状態で活動されており、まだ支部組織としての機能も充分ではなく、苦勞の多い時期でもあった。

昭和四十六年十一月に、社団法人埼玉社会保険労務士協会所沢支部が開業会員を主に結成され、初代赤津久雄支部長のもと、支部運営と、社労士業としての模索の第一歩が始まった時期でもあった。昭和五十一年には、中央における団体一本化に伴い、社団法人全国社会保険労務士会埼玉会が設立され、同所沢支部の設立と、旧所沢支部の解散臨時総会が、同時に所沢市内で開催された。さらに昭和五十三年、第一次法改正により、法定団体として、埼玉県社会保険労務士会の発足により、同会所沢支部となり、会員数三十九名が新体制に移行、支部活動も研修を重点項目に、積極的な取りくみが図られた。特に思い出に残る、昭和五十六年の、第二次法改正で、登録制を柱とした、法改正の早期実現のため、全国連合会と推進連盟共催による、社労士法改正促進総決起大会が、三月二日東京千代田区の、イイノ、ホールで開催され、全国から大勢の会員が参加、当時、埼玉会でも積極的に取りこんでおり、赤津副会長より、法改正の総決起大会に参加して、大いに盛りあげようと言うことで踊りの特訓を始め、支部有志による、旅姿三人男を、今回の法改正に因んだ。セリフと踊りを熟演し法改正へ

の決意を披露した。埼玉会からは、当時の社労士法改正委員会のメンバーとして、埼玉会からは、吉池清前会長が参画し、改定作業が進められており、昭和五十七年四月、総決起大会の熱意が通じたのかは別として、改正の柱であった、免許制から登録制への第二次法改正が実現されたことで、思い出深いものとなった。

昭和五十八年五月、社労士法制定十五周年記念式典が行なわれ、所沢支部から、功労、永年者の十名が表彰された。昭和六十二年三月、所沢社会保険事務所が開設される。川越社会保険事務所よりの分離で、昭和四十三年から続いていた、三支部合同協議会、川越・浦和・所沢で組織化されていたが、所沢支部単独で支部運営が行なわれることになった。昭和六十三年十一月、法制定二十周年記念行事が、支部初の試みとして、所沢市西友ストア、小手指店で、「無料相談コーナー」を勤労感謝の日に合わせて、社労士業務のPRをかね、年金や労働保険について、良く知ってもらおうと開設された。訪れた相談者は、主に主婦を中心に、年金に関するものが多く、会員の丁寧な説明に聞きいつていた。さらに、平成五年十一月、法制定二十五周年記念大会が、埼玉会主催で、浦和市民会館で盛大に開かれ、所沢支部から、多くの会員が参加し、花笠音頭等の踊りに出演した。また、これと相応して、十月三十日と三十一日の両日。所沢航空公園に於いて、所沢市民フェスティバルに、所沢支部として参加、労働問題・年金無料相談コーナーを開設、大いに市民との交流が図られた。平成七年、支部広報委員会を中心となつて、「社労士ところざわ」創刊号の発刊となる。支部会員相互の理解を深め、情報伝達の支部報として、その内容も、回を増すごとに充実しており、支部発展とともに大いに期待するものです。さらに委員会では、社労士制度PR

用パンフレットの作成、支部広報宣伝に活用されている。業務受託委員会活動として、所沢元町暮らしの相談センター。年金相談、女性センター相談業務就労相談。Saiの街福祉バザール、労働年金なんでも相談を狭山・入間市共催に参加。所沢市民フェスティバル、労働年金なんでも相談その他、必要に応じ講師派遣を実施しておる。厚生委員会は、所沢・川越支部親睦ソフトボール大会、埼玉会ゴルフコンペ、等積極的活動している。女性（婦人）部委員会、埼玉会の婦人部の活動に協力し、研修会等を行なう。

勤務等社労士委員会では、平成九年、勤務等社労士の、アンケート調査の実施、懇談会を開催している。業務研修委員会では、自主研修を含め必要に応じ実施している。行政協力委員会では、三行政に対する協力実施等、支部事業計画に基づき、支部活動が行なわれております。平成十年三月現在で、会員数一一一名と増加しておるのが現況です。なお、所沢支部、初代支部長は故赤津久雄先生。二代が野本利輔先生。三代が常世修。四代が故松澤寛司先生。五代が野口留雄支部長が現在の所沢支部運営にあたっています。



一、所沢支部 支部長 副支部長等 名簿

イ、歴代支部長

赤津 久雄
野本 利輔
常世 修
松澤 寛司
野口 留雄

ロ、歴代副支部長

野本 利輔 常世 修
松澤 寛司 田中 隆
野口 留雄 平山 素行
渡部 孝 高梨 勝次郎

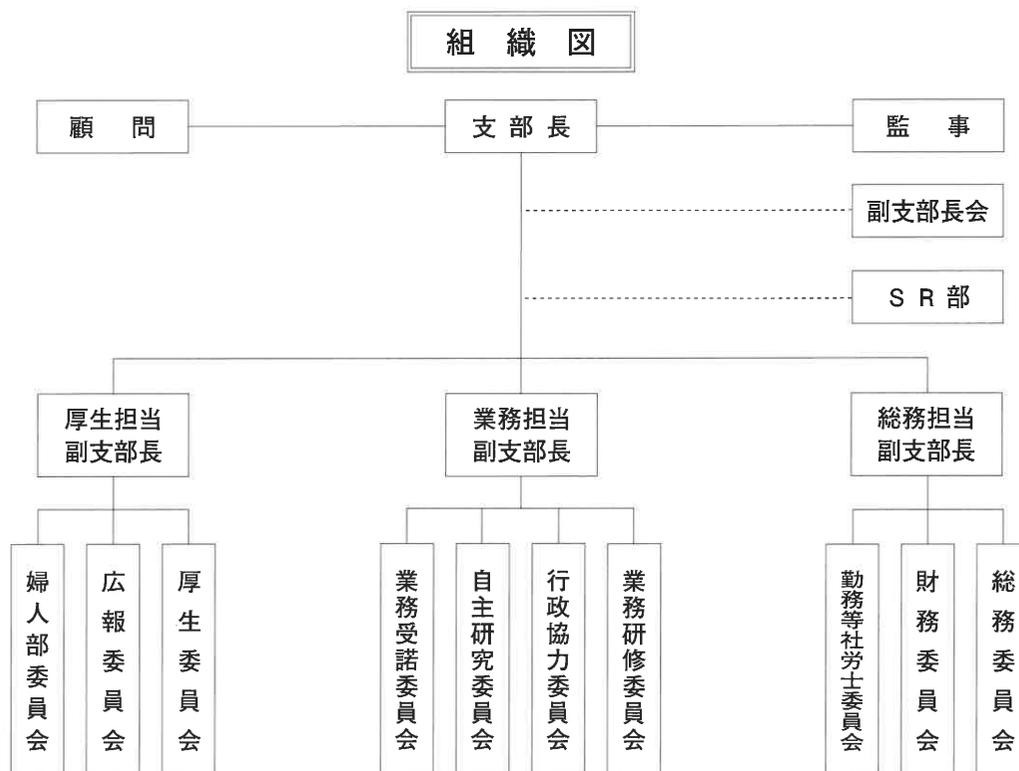
ハ、顧問

田中 隆 常世 修

二、会員数の変遷

年 月 日	1号会員	勤 務 等	会員総数
昭和46. 11. 1	9	0	9
48. 11. 1	10	2	12
51. 11. 17	22	15	37
53. 10. 28	20	25	45
54. 4. 1	20	24	44
56. 4. 1	30	25	55
58. 4. 1	29	23	52
60. 4. 1	31	21	52
62. 4. 1	32	20	52
平成元. 4. 1	38	10	48
3. 4. 1	40	10	50
5. 4. 1	49	22	71
7. 4. 1	57	22	79
9. 4. 1	63	38	101
10. 4. 1	74	33	107

三、所沢支部 組織図





狭山・入間地区 福祉バザール
労働・年金なんでも相談



所沢航空記念公園での
労働年金なんでも相談



法制定25周年記念所沢支部アピール



川越支部とソフトボール大会